



いっぱん質問



藤 伸一 議員P.12
書かない窓口システムの導入は

田中 義幸 議員P.13
後日審査会を設けたとの答弁は嘘だ

畠中 博文 議員P.14
中学校(義務教育学校)に自販機設置を

山本 真之 議員P.15
嘉麻市観光のビジョンは

佐伯 憲子 議員P.16
コミュニティの再構築を

出水 貴之 議員P.12
太陽光発電設備の設置を規制する条例を

田上 孝樹 議員P.13
支え・助け合う地域社会の構築

新井 聖次 議員P.14
生活困窮者へのアウトリーチは

豊田 一元 議員P.15
老朽空き家の苦情通報等の数は

石原 浩二 議員P.16
組合員の選挙応援は公選法違反か

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

出水 貴之 議員



問 太陽光発電設備の設置を規制する条例を

答 研究課題としたい

質 太陽光発電施設は、全国的にトラブルが多発している。施設情報は把握しているか。
高野環境課長 把握はしていない。

質 事業者に関する情報がなく、苦慮する要因の一つになる。把握すべきだと思いが見解は。
環境課長 事前に設置の情報を得ることは、トラブルを回避する上で重要なフアクター(要因)の一つと考える。

質 全国で、太陽光発電設備の設置を規制する条例の数は245件もある。嘉麻市での検討状況はどうか。
環境課長 現在のところ、検討はしていない。

質 条例によって、未然にトラブルを防ぐようにしている事例と、国のガイドラインで対応した場合を確認したが、条例でなければ細かいところをカバーできない。嘉麻市でも条例をつくるべきだ。

赤間市長 太陽光発電施設が近年、市内随所に建設されている。県内の状況や、先進地事例の状況を鑑みながら、研究課題としたい。
イベント・まつり

質 ふくおか子ども駅伝実行委員会が解散となった。市としては今後、子どもたちを対象としたイベント開催に向けた考えはあるか。
長岡スポーツ推進課長 新型コロナウイルス感染症の影響により、各種

がある認識している。
質 全国の自治体で、ワクチン接種の助成を実施している事例がある。医療費削減の観点からも、費用対効果を検証し、助成に向け、取り組んでもらいたい。
健康課長 先進的に取り組み組んでいる自治体の事例や、国の動向を注視し、引き続き研究していく。

質 アフターコロナの時代、特に転換期である今の時期には、市職員の積極的なボランティア活動への参加が必要ではないか。
市長 ボランティア等のスタッフが不足し、開催が危ぶまれているイベントがあることは知っている。市の活性化につながる事業については、積



極的にボランティア活動に参加してほしいと考えている。

藤 伸一 議員



問 書かない窓口システムの導入は

答 実現に向けて、調査・研究していく

質 デジタル推進協議会で、住民の利便性向上のために窓口改革を議論されているが、現在の進捗状況は。
小林デジタル戦略課長 市民サービス向上に関する職員プロジェクトチームに、オンライン申請の検討を指示されている状況。

質 窓口でマイナンバーカードや本人の身分証明書を提示すると、必要な証明書や届け出内容聞き取った上で、職

員が申請書等をパソコンで作成することで、来庁者が記載する手間が省け、申請書の記載間違いや書き直しの心配がなくなる。このような窓口システムの導入の考えは。
デジタル戦略課長 先進事例では、年間1件当たりの申請手続き時間が2、3分短縮され、高齢者の方から手続きが簡単になったと好評である。市民により良い窓口サビ

スが提供できると考えるため、交付金の活用等を考慮し、実現に向けて調査・研究していく。
带状疱疹ワクチン接種の助成制度について

質 带状疱疹は、50歳を境に発症率が上昇し、60歳代から80歳代でピークを迎え、80歳までに3人に1人が発症すると言われている。ワクチン接種の効果は。
堀田健康課長 発症予防、重症化予防に効果

がある認識している。
質 全国の自治体で、ワクチン接種の助成を実施している事例がある。医療費削減の観点からも、費用対効果を検証し、助成に向け、取り組んでもらいたい。
健康課長 先進的に取り組み組んでいる自治体の事例や、国の動向を注視し、引き続き研究していく。

※他に加齢性難聴の補聴器購入の助成制度、



認知症等個人賠償責任保険事業の導入を質問。

田上 孝樹 議員



問 支え・助け合う地域
社会の構築

答 市民に喜ばれる
サービスを

質 高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加している。食品など日常の買い物に困っている高齢者などを支援するため、食料品など自宅に届ける宅配サービスの運行を進めるべきだと考えるが。

質 スーパーなどの商業施設への送迎用のデマンド交通の整備も重要と考えるが。

質 ケアラーも増加している。本市の調査と実態については。

市長 市民に喜ばれるサービスを提供できるように調査研究させたい。

高井産業振興課長

これらの事業を立ち上げたいといった相談も幾つかあったが、採算が合にくいなどの理由から実現していない。

ヤングケアラー支援

社会の高齢化と核家族の進展に伴い、ヤ

質 ケアラーが担うケ

アの内容は、生活のあらゆる場面にあたる。ケアラーが孤立するこ

質 ケアラーが担うケ

トがある。

※他に、熱中症対策、高齢者運転免許証自主返納支援事業を質問。



田中 義幸 議員



問 後日審査会を設けたとの
答弁は嘘だ

答 勘違いしていた

質 3月議会で市長は、「議員が提案した政治倫理条例には予算を伴う第三者機関は入っていないかった。後日、行政が設けた。子ども基本条例も、制定後入れることは可能であった」と答弁している。しかし、市長が議員時代に共同提案した政治倫理条例には、審査会の規定がある。後日改正して、審査会を設けたとの答弁は嘘だ。

赤間市長 勘違いしていた。しかし、中心的いたのは田中議員だ。予算を伴う第三者機関設置は、瑕疵ある議決ということになる。

質 全員協議会で、抗議文のことを協議した。最初の抗議文は1月24日であり、内容を精査して改めて抗議するとしたが、2か月以上たった4月10日に出している。なぜこの時期なのか。また、翌日には抗議文を後援会にメール配信している。そして議会は、市長の抗議文は受け入れられないことを決定し、市長に撤回を要求

している。このことを、自身の後援会に連絡したか。

妨害するつもりがなかったなら、全員協議会での決定事項を後援会に言うべきだ。明らかに選挙妨害に当たると判断する。



新井 聖次 議員



問 生活困窮者へのアウトリーチは

答 周知活動を行っている

質 詐欺の手法は年々巧妙化、複雑化、そして高額化し後を絶たない。特殊詐欺等から市民の財産を守らなければならぬ。被害状況はどうなっているか。

質 通話録音装置の啓発については。

質 関係機関、被害防止の啓発の取り組みは。

質 安全面を最優先し一定のルール（登録制や本人確認カード）を作成し、交通手段のない朝の便に高校生や一般市民の混乗はまだで



サポート的なものかどうか考えるか。
石坂福祉事務所長 嘉麻市としては特にない。

畠中 博文 議員



問 中学校(義務教育学校)に自販機設置を

答 設置に向けての取り組みが既に始まっている

質 自販機設置の経緯は。

質 熱中症対策と自販機設置の学校側としての見解は。

質 まだ設置していない嘉穂中学校・碓井義務教育学校・稲築西義務教育学校の早期設置について。

質 安全面を最優先し一定のルール（登録制や本人確認カード）を作成し、交通手段のない朝の便に高校生や一般市民の混乗はまだで



きないか。
学校教育課長 乗車定員の問題、安全確保の問題等について近隣自治体を参考にして協議する。

豊田 一元 議員



問 老朽空き家の苦情
通報等の数は

答 これまでに907戸を
把握している

質 空き家のうち、市民からの苦情・通報の件数及び倒壊の恐れや、環境・景観を損なうと指定した特定空き家の件数は。

質 空き家の飛んできそうだが、壁が壊れて被害が及びそうなどがある。適正管理は電話で、改善措置依頼は郵送している。

質 一年以上かかる場合もある。

質 危険空き家の解体撤去補助制度の活用実績及び補助増額見直しについて見解を。

質 老朽空き家等に対する助言・指導等の法的対処実績は。

質 空き家バンク制度の実績と見解は。

質 空き家バンク制度のこれまでの物件登録件数は22件、成約が14件で総合計画の目標達成度は、22%及び28%と



山本 真之 議員



問 嘉麻市観光のビジョンは

答 市民を巻き込んだ
取り組みを

質 古処山キャンプ村の休業時の活用方法は。

質 ニューアルする計画を立てている。

質 第3次嘉麻市観光振興基本計画の中で、全体観光消費額を20%伸ばすことを目標としているが、目標達成に向けてどのようなビジョンを描いているのか。

質 SNSが主流の時代では市民発信が重要。行政だけのPRで完結せず、市民も巻き込んだPR方法を取り込んでいく。

質 SNSでバズるようなアウトドアイベント等の実施に取り組んでほしい。



石原 浩二 議員



問 組合員の選挙応援は
公選法違反か

答 司法が判断する

質 田川市の市長選挙で市の職員が、特定の候補者に対し投票の呼び掛けをし、戒告の懲戒処分となる記事が載っていた。嘉麻市職員が、有権者に特定の候補者へ電話や投票を呼び掛けた事実はなかったのか。

質 確認している。
質 職員労働組合員も有権者であり、市の職員である立場で選挙運動は認められるのか。
人事秘書課長 投票依頼は行っていないというところで、政治的行為で正当な組合活動の一環である。

質 公務員は全体の奉仕者であり、日常より市民と関わりを持っていく。法令を遵守する立場で、あるまじき行為に当たらないのか。

質 個人的とはいえ、職員は公務員であり、服務規則を遵守しなければならぬ。職員全体の名誉と信頼を失墜させ、公務に影響を与えるのではないか。
平川総務課長 政治活動なのか、選挙活動なのか、そして事前行為に



※他に古処山キヤンブ村に関して質問。

佐伯 憲子 議員



問 コミュニティの再構築を

答 最優先で全庁的に
取り組む

質 「行政区へ加入する世帯より隣組を脱退する世帯が増えて地域のつながりが薄れている」との市民の声に接した。何らかの手立てを打つ必要がある。令和2年9月議会で出水議員が、地域コミュニティの施策を考える上でアンケート調査の必要性を提言され、「市民の意見を取り入れることが重要、前向きに検討したい」と答弁されていたが、アンケート

の検討を行ったのか。
平川総務課長 コロナ禍で行政区活動を自粛していたのでアンケートは延期した。今後、行政区長代表者会で協議しアンケートの検討をしていきたい。
質 令和2年9月議会から2年近く経過している。嘉麻市における地域コミュニティの再構築はまったなしで猶予はない。小さな拠点形成促進事業に取り組みながら、時代、実態に

あったコミュニティの再構築の検討に早急に着手してもらいたい。全庁的に取り組むべき行政課題である。市長の考えを尋ねたい。
赤間市長 人口減少、少子高齢化、人々の価値観の変化なども相まって地域力は低下していると分析し危機感をもっている。市内の地域コミュニティは、地域の歴史的な成り立ちなど様々な特性をもっている

ので地域の状況に合った仕掛けが必要。今後は現状の行政区活動などの方法に限らず、他市の内容を調査・研究し、まずは地域コミュニティの課題は、最優先で全庁的に取り組むべき課題であると思慮統一を図っていく。
※他に防災公園、子育て支援、児童生徒の性被害対応、昆虫産業都市構想についてを質問。

